

第2回 子どもの権利フォーラム

‘子どもを救いたい’

‘親を支えたい’

〈みんなで考えよう、子どもの虐待〉

2018年8月26日（日）14:00～16:00

会場:長崎県庁 1F 協働エリア

※参加費無料（どなたでも参加できます。）

〈お話しくださる方〉

- *長崎県長崎こども・女性・障害者支援センター（児童相談所） 所長・柿田多佳子さん
- *長崎県警察本部少年課より

〈ご参加くださる方〉

- *弁護士・大西由紀子さん
- *民生児童委員さん
- *社会福祉士さん など

この3月におきた東京都目黒区の5歳女児虐待死事件を受けて、①自治体間引き継ぎの徹底、②警察と児童相談所の連携強化、③児童相談所の職員の増員などが国の緊急提言として出されました。

お隣近所・地域のつながりが薄れている中、疑わしく思っても、果たしてそれが虐待なのか、しつけなのかを見極めるのは難しく、実際に通報するのは容易なことではないだろうと思います。しかし、子どものいのちに代えることはできません。地域住民の通報がきっかけとなって児童相談所や警察が虐待を把握し、支援に繋がることも多々あります。

どうしたら子どもを救い、子育てに困難を抱えている親を支えることができるでしょうか。今回は、児童相談所や警察の方から行政としての対応や現状をお聞きし、また、弁護士さんにも参加して頂いて、地域で私たちができることを考え合いたいと思います。

主催：子どもの権利条約ながさきネット
〈事務局〉NPO 法人長崎県子ども劇場連絡会 内
☎850-0057 長崎市大黒町 4-26-302
TEL:095-825-0533 FAX:095-825-6151
メール：n.kogeki@alto.ocn.ne.jp

